



# 平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月31日

上場会社名 大崎電気工業株式会社  
 コード番号 6644 URL <http://www.osaki.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役会長  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営戦略本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 渡辺 佳英  
 (氏名) 高野 澄雄  
 TEL 03-3443-9133

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	18,131	△1.2	1,196	△22.5	1,340	△4.1	539	△0.3
29年3月期第1四半期	18,353	21.0	1,543	—	1,397	288.6	541	—

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 860百万円 (199.1%) 29年3月期第1四半期 287百万円 (425.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	11.06	10.91
29年3月期第1四半期	11.90	10.96

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	86,902	55,023	51.3
29年3月期	92,206	55,347	48.3

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 44,594百万円 29年3月期 44,563百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	8.00	—	12.00	20.00
30年3月期	—				
30年3月期(予想)		10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	38,000	△3.0	2,100	△43.7	2,100	△40.0	600	△65.0	12.29
通期	84,000	△2.5	6,700	△12.9	6,700	△9.8	3,300	△13.2	67.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	49,267,180 株	29年3月期	49,267,180 株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	461,918 株	29年3月期	461,518 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	48,805,587 株	29年3月期1Q	45,465,830 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善や、雇用・所得環境の改善もあり、緩やかな回復基調が続いております。先行きについても、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に懸念もありますが、各種政策効果もあり、緩やかに回復していくことが期待されております。

当社グループの経営環境は、計測制御機器事業において、国内の小売り電力の全面自由化等、電力改革の動きは進展しておりますが、原子力発電所の再稼働問題は未だ混沌とした状況にある等、不透明感が払拭されたわけではありません。一方、スマートメーターは本格的な普及期に突入し、高レベルの需要が継続しております。また、海外向けの電力量計市場は、オセアニア地区を中心に安定的に推移しておりますが、英国のスマートメータープロジェクトや新興国の一部については、当期後半から需要拡大が見込まれる状況になっております。

この様な経営環境のもと、当社グループは販売促進活動ならびに原価低減活動を推進するなど売上の拡大と経営効率化に取り組み、全社をあげて業績の向上に努めてまいりました。

連結売上高につきましては、主力の電力量計の売上高は堅調に推移しましたが、スマートメーターの普及に伴い終息する製品の売上高が減少したこと等により前年同期比1.2%減の181億3千1百万円となりました。

利益面につきましては、売上高が減少したこと等により営業利益は前年同期比22.5%減の11億9千6百万円となりました。経常利益は、前期に発生した子会社株式取得関連費用が無くなったこと等により前年同期比4.1%減に止まり13億4千万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、非支配株主に帰属する四半期純利益が減少したこと等により前年同期比0.3%減の5億3千9百万円となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間において、報告セグメントの変更を行っております。詳細は「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」の「II 2. 報告セグメントの変更等に関する事項」を参照ください。

## (当社グループのセグメント別概況)

## (計測制御機器事業)

当事業は、国内電力会社向けのスマートメーターは増加いたしましたが、機械式電力量計やタイムスイッチ等の終息製品、配・分電盤等の売上高が減少いたしました。この結果、売上高は前年同期比1.2%減の179億4百万円となりました。営業利益は、配・分電盤の売上高が減少したこと等により前年同期比22.6%減の12億2千7百万円となりました。

## (その他)

当事業の売上高は2億6千4百万円、営業損失は3千3百万円となりました。

なお、セグメント別売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高3千7百万円を含めて表示しております。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の総資産、負債、純資産および自己資本比率の状況

総資産	86,902百万円	(前期末比	5,303百万円減)
負債	31,879百万円	(同	4,980百万円減)
純資産	55,023百万円	(同	323百万円減)
自己資本比率	51.3%	(同	3.0ポイント増)

当第1四半期末における総資産は、たな卸資産が10億5千4百万円増加しましたが、現金及び預金が15億5千1百万円、受取手形及び売掛金が42億3千万円それぞれ減少したこと等により、前期末と比較して53億3百万円減少し、869億2百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金・電子記録債務が14億4千万円、長・短借入金が13億8千8百万円、未払法人税等が9億7百万円、流動負債の「その他」が11億3千万円それぞれ減少したこと等により、前期末と比較して49億8千万円減少し、318億7千9百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の減少4千5百万円、その他有価証券評価差額金の増加2億7千9百万円、為替換算調整勘定の減少2億円、非支配株主持分の減少3億5千3百万円等により、前期末と比較して3億2千3百万円減少し、550億2千3百万円となりました。

なお自己資本比率は、前期末と比較して3.0ポイント増加し、51.3%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期業績予想につきましては、平成29年5月10日発表の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,151	10,599
預け金	3,293	2,994
受取手形及び売掛金	18,913	14,683
商品及び製品	6,608	7,495
仕掛品	2,048	2,326
原材料及び貯蔵品	5,713	5,603
その他	3,140	2,724
貸倒引当金	△432	△436
流動資産合計	51,436	45,989
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,966	9,969
土地	13,018	13,018
その他(純額)	6,357	6,216
有形固定資産合計	29,342	29,205
無形固定資産		
のれん	997	943
その他	795	850
無形固定資産合計	1,792	1,793
投資その他の資産		
投資有価証券	5,940	6,328
退職給付に係る資産	938	927
その他	2,757	2,660
貸倒引当金	△2	△1
投資その他の資産合計	9,635	9,913
固定資産合計	40,770	40,913
資産合計	92,206	86,902

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,942	7,523
電子記録債務	3,625	3,604
短期借入金	4,120	2,860
未払法人税等	1,541	634
賞与引当金	1,698	1,543
役員賞与引当金	54	16
製品保証引当金	50	50
その他	7,577	6,447
流動負債合計	27,611	22,680
固定負債		
長期借入金	2,838	2,709
役員退職慰労引当金	123	113
退職給付に係る負債	2,052	2,081
繰延税金負債	2,720	2,849
その他	1,512	1,442
固定負債合計	9,247	9,198
負債合計	36,859	31,879
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,965	7,965
資本剰余金	8,719	8,719
利益剰余金	25,164	25,118
自己株式	△297	△297
株主資本合計	41,553	41,506
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,567	1,847
為替換算調整勘定	1,175	975
退職給付に係る調整累計額	267	265
その他の包括利益累計額合計	3,010	3,087
新株予約権	405	405
非支配株主持分	10,377	10,023
純資産合計	55,347	55,023
負債純資産合計	92,206	86,902

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	18,353	18,131
売上原価	12,809	12,945
売上総利益	5,544	5,186
販売費及び一般管理費	4,000	3,990
営業利益	1,543	1,196
営業外収益		
受取利息	6	5
受取配当金	62	91
負ののれん償却額	39	-
為替差益	-	96
その他	60	33
営業外収益合計	168	227
営業外費用		
支払利息	37	33
固定資産除却損	8	16
デリバティブ評価損	29	26
為替差損	76	-
子会社株式取得関連費用	159	-
その他	4	6
営業外費用合計	314	82
経常利益	1,397	1,340
税金等調整前四半期純利益	1,397	1,340
法人税、住民税及び事業税	419	398
法人税等調整額	117	158
法人税等合計	536	557
四半期純利益	860	783
非支配株主に帰属する四半期純利益	319	243
親会社株主に帰属する四半期純利益	541	539

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	860	783
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△287	279
為替換算調整勘定	△282	△200
退職給付に係る調整額	△3	△1
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△0
その他の包括利益合計	△573	76
四半期包括利益	287	860
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△31	616
非支配株主に係る四半期包括利益	319	243

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)1	計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額
	計測制御 機器事業				
売上高					
外部顧客への売上高	18,110	243	18,353	—	18,353
セグメント間の内部売上高又は振替高	6	104	110	△ 110	—
計	18,116	347	18,463	△ 110	18,353
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は営業損失(△))	1,587	△ 15	1,571	△ 27	1,543

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、FPD関連装置事業、不動産事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、固定資産の調整額であります。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)1	計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額
	計測制御 機器事業				
売上高					
外部顧客への売上高	17,895	236	18,131	—	18,131
セグメント間の内部売上高又は振替高	8	28	37	△ 37	—
計	17,904	264	18,169	△ 37	18,131
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は営業損失(△))	1,227	△ 33	1,194	2	1,196

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、FPD関連装置事業、不動産事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、固定資産の調整額であります。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度において報告セグメントとしていた「FPD関連装置事業」及び「不動産事業」は、収益、総資産の観点から重要性が低下したことにより、「その他」に含めて記載する方法に変更しております。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第1四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。